

令和2年2月定例

沼田町教育委員会議事録

※非公開に係る議案を除く

令和2年2月定例沼田町教育委員会定例会議事録

1. 期 日 令和2年2月20日（木）午後3時30分～午後5時5分

2. 会 場 沼田町生涯学習総合センター1階会議室

3. 出席委員

| | |
|-------|---------|
| 教 育 長 | 吉 田 憲 司 |
| 教育長代理 | 青 木 健 治 |
| 委 員 | 小 西 克 典 |
| 委 員 | 沼 本 綾 |
| 委 員 | 松 尾 敦 史 |

4. 出席職員

| | |
|--------|---------|
| 課 長 | 三 浦 剛 |
| 主 幹 | 森 田 康 弘 |
| 主 幹 | 高 橋 征 一 |
| 主 査 | 川 嶋 智 |
| 主 査 | 菊 池 詩 織 |
| アドバイザー | 元 木 和 芳 |

5. 議 事

議案第1号 沼田町奨学資金貸付基金条例施行規則の一部を改正する規則について
議案第2号 令和元年度沼田町一般会計教育費補正予算（案）について
議案第3号 令和2年度沼田町教育行政執行方針（案）について
議案第4号 令和2年度沼田町一般会計教育費予算（案）について
議案第5号 令和元年度要保護・準要保護児童生徒の決定について
議案第6号 沼田町子どもの読書活動推進計画（案）について
議案第7号 沼田学園卒業式の告辞文（案）について

6. 付議案件は次のとおり

前会々議録の承認
教育長の報告
その他

開 会】

○吉田教育長

皆様ご苦勞様でございます。

ただ今より、令和2年 第1回 沼田町教育委員会 定例会を開会いたします。

議題の2番目 前回会議録の承認についてを、議題といたします。課長より説明をお願い致します。

○三浦課長

前回令和元年12月26日開催の令和元年第2回教育委員会臨時会における会議録について、その概要を説明いたします。

令和元年12月26日に召集されました令和元年第2回教育委員会臨時会は、委員5人が出席し、職員は三浦、以下5名が出席いたしました。

会議内容としましては、令和元年11月28日の令和元年第4回定例会会議録の承認後、教育長の報告として、昨年度のスキー場リフト券の販売において、大人のナイター券を50円多い金額で販売した件で、情報提供と今後の対応についてと、第4回定例議会にかかるとする教育長に対する一般質問で、化石業務の体制を強化と、町民体育祭の在り方についての答弁内容についてご報告させていただきました後、議事に入りまして議案2件についてご承認をいただきました。内容としましては、議案第32号 沼田町青少年スポーツ文化振興に関する助成規則の一部を改正する規則についてをご審議いただき、高校生に対する支援を追加することをご承認いただいております。次に議案第33号 沼田町就学援助事務取扱要領の一部改正についてをご審議いただき、補助対象費目に卒業アルバム代を追加することをご承認いただいております。

以上、前回会議録の報告とさせていただきます。ご承認下さいます様よろしくお願いたします。

○教育長

説明が終了しました。お諮りをいたします。前回の会議録については承認することによるしいですか。

(異議なしの声あり)

○教育長

異議なしと認め、前回の会議録は承認することに決しました。

議題の3番目、教育長の報告について、申し上げます。

6点ほどご説明させていただきたいと思っております。

まず、1点目、インフルエンザの関係ですが、1月に小学4年生が学年閉鎖となりましたが、その後、大きく広がることもなく、現在は感染者ゼロとなっております。しかし、中国を発信源とする新型コロナウイルスの猛威は、日増しに大きく広がってきておりますので、来月4日は公立高校入試を控えておりますので、中学3年生は特に気を付けるよう学校に指示をしております。

2番目に、昨年10月末に中学校を退職した川村教諭の後任として、飛谷学教諭が2月1日付けで着任いたしました。出身は厚真町、年齢は34歳で、特別支援学級の副担任を行っていただいております。

3番名、4月16日には、また全国学力学習状況調査が行われます。本年小学校は、国語、算数、中学校は、国語、数学に英語となっております。

4点目です、教員人事については管理職人事がほぼ固まり、今一般教員の方が最終の段階になっております。教職員の人数については、小学校が特別支援学級の減及び加配解消により、昨年より2名少なくなる見込みです。中学校は、特別支援学級の増及び、加配増となり、昨年より2名多くなる見込みです。

5点目でございます、沼田中学校の高校受験出願状況についてであります。中学3年生、28名全員が高校・高専進学希望であります。後程、詳しい出願状況を報告いたします。

最後6点目でありますけれども、新年度予算につきましては、一般会計総額50億5千万円となっております。昨年の当初予算が50億6千万円でありますので、1千万円下がった形でありますけれども、この中に教育費予算、詳細については、後程説明いたします。以上でございます。

ただ今の報告の中で、ご質問等ありましたら、お願いします。報告事項はよろしいですか。

次に4番目、議題に入ります。

お諮りいたします。議案第1号から、議案第5号まで、個人情報に関する案件及び、議会定例会の議案提出前のため、公表を避けなければならない案件でありますので、沼田町教育委員会会議規則第5条の規定により、「秘密会」といたしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声あり)

○教育長

異議なしと認め、議案第1号から議案第5号までを秘密会といたします。

| | | |
|-------|---------------------------------|------|
| 議案第1号 | 沼田町奨学資金貸付基金条例施行規則の一部を改正する規則について | 原案可決 |
| 議案第2号 | 令和元年度沼田町一般会計教育費補正予算（案）について | 原案可決 |
| 議案第3号 | 令和2年度沼田町教育行政執行方針（案）について | 原案可決 |
| 議案第4号 | 令和2年度沼田町一般会計教育費予算（案）について | 原案可決 |
| 議案第5号 | 令和元年度要保護・準要保護児童生徒の決定について | 原案可決 |

○教育長

ここで秘密会を解きます。

次に、議案第6号 沼田町子どもの読書活動推進計画（案）についてを議題といたします。説明を求めます。三浦課長。

○三浦課長

議案第6号沼田町子どもの読書活動推進計画（案）について、沼田町子どもの読書活動推進計画（案）を別冊のとおり提出する。令和2年2月20日提出、教育長名でございます。詳細につきましては担当よりご説明いたします。

○菊池司書

子どもの読書活動推進計画ということですが、子供の読書活動推進に関する法律というものがございまして、こちらで当該市町村における子供の読書活動の推進に関する施策についての計画を策定するように務めなければならないというところから、沼田町においても平成28年2月に沼田町子どもの読書推進計画を策定したところです。

今回はこちらの計画が5か年計画の最後の年であったということで、平成31年度に策定の見直しということで第2期の計画を作ったところです。

前回とどこが違うかと言いますと、お手元に5年前との比較の資料をお渡ししましたが、平成28年2月までの状況と、推進計画の策定委員会の中で現在の状況ということで聞き取り調査を含めまして作成したものです。こちらを踏まえまして今回の計画を見直しして作っています。特に変わったところというのは赤字で書いている部分になります。増えたところの方が多いですけれども、現状絵本の読み聞かせですとか朝読活動ですとかそういった部分が増えている部分になります。状況については以上のとおりです。

推進計画の内容につきましてはお手元の資料にあるとおりですので、ご覧いただければと思います。

以上です。

○教育長

推進計画案の黒字になっているところが前回と変わったところによろしいですね。

○菊池司書

はい、そうです。

○教育長

説明が終わりました。ご質問はございませんか。

(なしの声あり)

○教育長

質問が無いようですので、議案第6号は、原案のとおり決することでご意義ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長

異議ないようですので、議案第6号は、原案のとおり決しました。

次に、議案第7号 沼田学園卒業式の告辞文（案）についてを議題といたします。説明を求めます。三浦課長。

○三浦課長

議案第7号沼田学園卒業式の告辞文（案）について。沼田学園卒業式の告辞文（案）を別紙のとおり提出する。令和2年2月20日提出、教育長名です。

本日配布させていただきました告辞文の方をご覧いただきたいと思います。

小と中の違いが分かりづらいと思いますので、下の日付3月12日となっているものが中学校、3月19日が小学校の告辞分でございます。

これまで告辞につきましては卒業式の式場で教育長が壇上で読み上げて告辞をしていたところですが、これにつきまして式の時間等の短縮、あるいは簡略化ということも踏まえまして、卒業式の式次第の方にお配りしました告辞をペーパーとしてお配りさせていただきました。式の中での告辞というものを省略させていただきたいということで考えておりますので、ご審議いただければと思います。内容につきましての朗読については省略させていただきます。

以上説明とさせていただきます。

○教育長

長い間、教育委員長がいた時、青木代理が教育委員長でいた時までは、教育委員長が入学式、卒業式の告辞ということでやられてたわけなんですけれども、私になってから町長が指名をする教育長ということで、なって3年経過しました。大きな市によっては理事者、もしくは教育委員会の委員さんも含めて誰かがご挨拶に行くということで、理事者側と教育委員会側と2人が行って挨拶をするというのは、小さい町が行っていたんですけれども、町長が指名をする教育長ということで、同じような挨拶を長々されるよりは、こういうペーパーで簡略化をして、その時間帯の余っているところを子供たちの時間に費やした方がいいかということで、雨竜町も同じようにやっていますし、妹背牛も同じような傾向になるのかなと、時間を有効に使うためにいいかと私も3年やらせていただいた中で、このような方法でさせていただいた方がいいのかなと思いましたが、ご理解をいただきたいと思っています。中身につきまして何かございますか。

○青木代理

小学校の文章でみな周りの人たちに支えられ成長とそのあとの文章で周りの人たちというところが重なっているので違う意表がいいかと思う。

○教育長

その他ございますか。

(なしの声あり)

○教育長

ご異議が無いようでありますので、お諮りいたします。

議案第7号は、一部修正させていただいて、議案のとおり決定することでご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長

異議なしということで、議案第7号は、提案のとおり決定いたしました。

以上をもちまして、第1回沼田町教育委員会臨時会を閉会致します。お疲れ様でした。